



fucco(ふっこ)からの風

2020*06*19
第81号

★今年度のイベント予定

★来所にあたってのお願い

★コラム

★おしらせ(珈琲講座、シニアサロンけやき)

NPO 法人

やまがた絆の架け橋ネットワーク

世の中の状況に合わせながらにはなりますが…

今年度予定しているイベント&講座をご紹介します!

《おしゃべりサロン》

毎月第3水曜日 11:45~17:45

ゆっくりおしゃべりしていきませんか?

「こんなことあったんだよー」

「ねえねえ、どうしてる?」

ホッとする時間をお過ごしください♪

※当面の間は来所時間のご予約をいただいでる来所にご協力ください m(__)m



《シニアサロン「けやき」》

毎月第4水曜日 11:00~14:30

おいしい珈琲を準備してお待ちしています。

季節のイベントも企画中! 詳しくは毎月のカレンダーをご覧ください。

《珈琲講座》

自家焙煎珈琲 bino より菅原夫妻をお迎えしての人気の講座です!

美味しい珈琲を試飲しながら、深~い世界に浸りませんか?

※第1回講座の詳細は裏面にて!



《がんばれ! 餅つき》

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う自粛期間となり、開催できなかった餅つき。

今年度こそリベンジしましょう!!

臼と杵を使ってつく本格的な餅つきです。

【来所にあたって】



マスクの着用を
お願いします



玄関にアルコール消毒
を設置しています



fucco 内は常時換気を
しています



体調不良時は利用を
お控えください

NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワーク代表理事の早坂信一が語るコラム 36
「禍転じて福と為す」



皆さん御無沙汰をしていました。この3ヶ月でガラッと世の中が変わってしまいましたが、皆さんはお変わりなくお過ごしでしょうか。前回このコラムの原稿を書いた時はこんなことになるとは夢にも思わず、全くこの先どうなってしまうんだらうという不安が一杯の3ヶ月でした。学校も再開し、少しずつではありますが元の日常に戻る動きも出てきました。まだまだ第2波が怖くて元に戻るまでは遠い道のりですが、それでも少しずつ前に動き出した事は歓迎です。

私が別の団体で支援している保養の受け入れ団体では今年の開催を中止した所も多く残念な状況にあります。夏休みも短く今年は保養どころでは無いという方も多いのかもしれませんが、子ども達が外でのびのび遊べる機会が減るというのは残念な事です。それでも私達は前を向いて歩んで行かねばなりません。私達のようなNPO法人に対しては新型コロナ関係の援助はほとんど適用にならず、助成事業や補助事業が延期されたりと非常に苦しい運営を強いられる中、福島県の避難者支援だけは予定通りのスケジュールで事業を実施し、おかげさまで今年度も私達に助成して下さいました。

皆さんに応援して頂いている「福島こころの公民館 fucco」はこの福島県の助成金で運営されています。今年度も皆さんに最も近い立場として活動を続けて参ります。皆さんも些細な事で結構ですから、何か困ったり迷った事があつたら、いつでも私達を頼って下さい。今年度も引き続きよろしくお願ひ致します。

★★珈琲講座で大人時間★★

今年度のスタートは珈琲講座から！
季節に合わせてアイスコーヒーを中心に、
ふか〜い珈琲講座です。
じっくり珈琲の世界に浸りませんか？



★★お茶会・けやき、
開催していきます★★

今月は
6月24日(水)11:00~14:30
「大人の塗り絵を楽しもう！」
を開催します！



日時 令和2年7月20日(月)
10:30~12:00 珈琲講座
終了後 ランチ交流会(~13:30)

場所 福島こころの公民館 fucco

講師 自家焙煎珈琲の店 bino
店主 菅原健児さん
焙煎士 菅原清子さん

定員 5名程度(先着順)
参加費 無料

※ランチ交流会参加の方は昼食代として500円

申し込み fuccoまでお申し込み 【締切】7月10日(金)
TEL023-674-6013

✉ fucco@kakehasi.jpn.org

※メールでお申し込みの場合は3日以内に返信をします。
返信がない場合はお電話ください。

状況によっては、講座のみ
開催し、ランチ会は中止と
なる場合があります。
(その際は昼食代なし)



福島こころの公民館 fucco (ふっこ)

〒990-0022 山形市東山形2丁目1-19

TEL: 023-674-6013

WEB: <http://kakehasi.jpn.org/kouminkan/>

MAIL: fucco@kakehasi.jpn.org

開設時間: 平日 9:30 ~ 16:30

自粛自粛と気持ちが減入ってくる日々の中での楽しみは、飲食店が始めたテイクアウトでした。応援したい気持ちを注文に変えて、この期間中お世話になりました。お店で食べる雰囲気とは違いますが、その味にホッとしますね。「今度はどこにしようかな〜?」と、考えるのも楽しみの一つ。大変な時期も私たちに美味しいお料理を提供して下さる方に感謝しながら美味しく頂きました。



この事業は福島県県外避難者帰還・生活再建支援補助金で運営しています。